

「中国経済研究会」のお知らせ

世界的な金融危機が深刻さを増す中で、中国経済は今まで以上に注目されるようになりました。一方、激変する中国経済も我々に多くの新しい課題を提起してくれました。中国経済を研究し、そして、それに関心を持つ研究者や学生同士の交流を深めるために、京都大学経済学研究科上海センターでは、「中国経済研究会」をこの四月から立ち上げることにしました。

この研究会は中国経済に関する学術研究報告を中心として、必要に応じて経済情勢の報告や日本をはじめとする他の国に関する研究報告も行うことができます。また、研究会には何方でもご自由に参加できますので、幅広い方々のご参加を歓迎します。開催時期は原則として授業期間中の毎月第3火曜日としますが、2009年度では、以下の日程を予定しています。

前期：4月21日（火）、5月19日（火）、6月16日（火）、7月21日（火）

後期：10月20日（火）、11月17日（火）、12月15日（火）、1月19日（火）

現在予定されている研究報告は下記の通りですので、大勢の方のご参加をお待ちしております。

世話人：京都大学経済学研究科教授 劉 徳強

記

第一回報告：

時 間： 4月21日 16：30－18：00

場 所： 京都大学吉田キャンパス・法経済学部東館 108 演習室

報告者： 岑智偉（京都産業大学教授）

テーマ： 「中国における地域間収束について（仮題）」

（なお、研究会終了後、有志による懇親会が予定されています。）